

## 編集後記

今年の夏は、7月に九州北部豪雨で甚大な被害が発生し、東京では猛暑で水不足、一転、8月になると東京では毎日雨が降るような異常気象となり、農作物への影響が懸念されております。これらの異常気象に対し、社会インフラの果たす役割は大きいと考えられます。社会インフラの効果を最大限発揮するためには、インフラの維持管理は欠かせません。

私事ですが、8月の夏季休暇に、新東名高速道路を利用して実家に帰省しました。本格的に開通してから5年以上経過していますが、新東名高速道路はアップダウンやカーブが少なく、安全で走りやすい道路のため、運転による疲労も少ないと感じます。将来にわたり、毎年帰省の時期に、我が国の最新の社会インフラのありがたみを継続して享受するためには、社会インフラの維持管理は欠かせません。

さて、今月号の特集テーマは、これら社会インフラの「維持管理・老朽化対策・リニューアル」です。日本では、1960年代の高度経済成長期に建設された道路、上下水道、橋梁、建築物などの社会インフラが耐用年数とされる50年をむかえ、適切な維持管理、老朽化対策、リニューアルが必要とされています。特に、2012年の笹子トンネル天井板落下

事故以降、社会インフラの老朽化問題が社会的に注目され、産・学・官をあげてこれらの問題に取り組んでいます。本誌編集委員としても、社会インフラの老朽化問題は重要なテーマの一つだと感じています。

今月号の巻頭言は、東京都市大学の三木千尋学長に「社会インフラの老朽化、これはJAPAN IN RUINSですか」と題して寄稿して頂きました。本文中にもありますように、現状の日本の社会インフラは、空中、地上、地下まで、まさしくカオスの世界であり、これらの点検、診断、補修、リニューアルは、インフラ整備に関わる私達に課せられた大きな課題だと改めて感じました。行政情報では、既存ダムの有効活用の重要性、ダム再生に関するこれまでの取り組み、今後の課題、方策、道路インフラ老朽化の現状と国土交通省の取り組みなどを分かりやすく紹介して頂きました。技術報文は、道路、トンネル、下水道、空港、鉄道構造物、港湾構造物、建築物などの点検診断技術、リニューアル技術など、多岐に渡る13編を掲載しています。

今号で紹介させて頂いた様々な最新技術が、カオス状態の日本の社会インフラの維持管理、老朽化対策、リニューアルの一助となれば幸甚です。

最後になりましたが、ご多忙中にもかかわらず、快く執筆・寄稿して頂きました関係者の皆様に心より御礼を申し上げます。（岡田・宇野）

### 10月号「建築特集」予告

・「適正な施工確保のための技術者制度検討会」とりまとめ ・建築物省エネ法の概要 ・鶴岡市文化会館天井リフトアップ工事 ・既存建物の不快な床振動を低減する制振技術の開発 ・VR技術を活用した施工管理者向け教育システム ・地上躯体に適用可能な中品質再生骨材を用いたコンクリートの実用化 ・耐震補強構法「KG構法」に完全外部施工方法を追加 ・杭の耐震性能向上と施工の省力化を実現 ・スマートデバイス活用の「杭施工記録システム」を開発 ・ロボット溶接による建築現場溶接施工法の開発と適用 ・自立型清掃ロボットを開発 ・建物の安全性即時診断システム ・木質構造を採用した中大規模建築向けのハイブリッド工法を開発

### 【年間購読ご希望の方】

①お近くの書店でのお申込み・お取り寄せ可能です。②協会本部へお申し込みの場合「図書購入申込書」に以下事項をもれなく記入のうえFAXにて協会本部へお申込み下さい。

…官公庁/会社名、所属部課名、担当者氏名、住所、TELおよびFAX

年間購読料（12冊）9,252円（税・送料込）

## 機関誌編集委員会

### 編集顧問

今岡 亮司	加納研之助
後藤 勇	佐野 正道
新開 節治	関 克己
高田 邦彦	田中 康之
塚原 重美	中岡 智信
中島 英輔	本田 宜史
渡邊 和夫	

### 編集委員長

見波 潔 村本建設(株)

### 編集委員

山口 武志	国土交通省
山口 康広	農林水産省
浅野 仁之	(独)鉄道・運輸機構
岡本 直樹	(一社)日本機械土工協会
加藤 誠	鹿島建設(株)
赤坂 茂	大成建設(株)
宇野 昌利	清水建設(株)
三輪 敏明	(株)大林組
久保 隆道	(株)中工務店
宮川 克己	(株)熊谷組
中村 優一	(株)奥村組
京免 継彦	佐藤工業(株)
竹田 茂嗣	鉄建建設(株)
岡田 英明	五洋建設(株)
飯田 宏	東亜建設工業(株)
赤神 元英	日本国土開発(株)
相田 尚	(株)NIPPO
中川 明	コマツ
山本 茂太	キャタピラー・ジャパン
小倉 弘	日立建機(株)
上田 哲司	コベルコ建機(株)
石倉 武久	住友建機(株)
江本 平	範多機械(株)
太田 正志	施工技術総合研究所

### 事務局

日本建設機械施工協会

## 建設機械施工

第69巻第9号（2017年9月号）（通巻811号）

Vol. 69 No. 9 September 2017

2017（平成29）年9月20日印刷

2017（平成29）年9月25日発行（毎月1回25日発行）

編集兼発行人 田崎 忠行

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 本部 一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501；Fax (03) 3432-0289；http://www.jcmanet.or.jp/

施工技術総合研究所 〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154 電話 (0545) 35-0212

北海道支 部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8 電話 (011) 231-4428

東北支 部 〒980-0014 仙台市青葉区本町3-4-18 電話 (022) 222-3915

北陸支 部 〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1 電話 (025) 280-0128

中部支 部 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-10 電話 (052) 962-2394

関西支 部 〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4 電話 (06) 6941-8845

中国支 部 〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22 電話 (082) 221-6841

四国支 部 〒760-0066 高松市福岡町3-11-22 電話 (087) 821-8074

九州支 部 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-4-30 電話 (092) 436-3322

本誌上への  
広告は



有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合わせ下さい。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-21-5 井手口ビル4F TEL：03-3664-0118 FAX：03-3664-0138

E-mail：san-mich@zam.att.ne.jp 担当：田中